

Perl のドキュメントはいずれこ？

AzureStone (あーじゅ・すとーん)

<http://azurestone.org/>

注意

- これが正しいと主張しているわけではありません。
- 私の経験上の話になります。
- **FUD**な発言をしている可能性が大いにあります。気をつけて下さい。
- 私は、様々な人の人間性を否定しません。
- もちろん自分以外の作品を否定しません。

自己紹介

- **AzureStone** (あーじゅ・すとーん)
- 年齢：俺はまだ若い！！！！
- 住居：こりん星
- 仕事：プログラマー (見習い)
- 性別：男です。すいませんね。
- **TOEIC**：総合計 **200** 点 orz.....
- その他は、 **Google** で [**AzureStone**] [検索]

今回のターゲットは？

- Perl の組込関数を Google 等で調べている方
- Perl を生業とされている方
- TOEIC の点数が、著しく点数が低い方
- 英語のドキュメントだと気分が萎えてくる方
- ノートパソコンを持ち歩いて Perl コーディングに勤しんでいる方
- Perl の関数リファレンスを持ち歩いている方

結論：まとめ

- え、先に結論？！
- perldoc.jp は、死んでいない現役。公開されている文書は、読まないと損
- Pod::PerldocJp を使うといいよ
 - オフラインでも使えるから
- Google の検索結果、怖い
- perldoc.jp の翻訳してくださっている方と石垣憲一さんありがとう！！！！

動き出すきっかけ

- インフラエンジニアからプログラマーに転身できたことだしちゃんと言いつせずにしっかり Perl の勉強をしておくか～。
- 趣味で世界レベルで使って欲しいアプリの製作を目論んでいる。これを実現するためには、非常に多くのことを知っておかなければいけない。

結論に至るきっかけ

- そうだ僕等は、日本人だからマルチバイトの代表格 UTF-8 と Perl の関連性を勉強しておかないとだめだなあ。
- まあとりあえず `length` と `use utf8;` を使った検証コードでも書いてみるか。

問題発生

- うお、、、動かねー。
- いや正確には、意図した動作になっていなかった。
- わからない、どうしてもわからない悶々、
- Blog に投稿 → tokuhirom さんに length() の仕様を教えていただいた。
- だが、length と utf8 についてピンとこない。

悶々スパイラル

- Google で length について調べてみても全然意味不明な情報しかでてこない。
- そこでだめもとで Google で
- Site:perldoc.jp length と検索すると
- ちゃんとした情報がでてきた。
- しかも perl 5.10.0 の情報
- 今自分が使っているバージョンと一緒に

ん？もしかして！？

- 私の中で perldoc.jp ってもう古いプロジェクトで現在動いてないコミュニティだと思っていました。
- ところが、Web サイトのディレクトリを掘ってみると

現役判明

- スライドでは出せないなので画面を切り替えます。
- <http://perldoc.jp/docs/perl/5.10.0/>

話を戻して

- ここに utf8 ではなく Unicode についてどう扱うべきかが日本語で記されている。
- 下手に検索するより perl 本家がどういう Unicode に対してどう対応しているのかがよくわかる。
- perluniintro、perlunicode、perlunifaq、perlunitut、perlebcdic を読んでいけばわかる！

次のフェーズ

- どうやら perldoc.jp で HTML だけじゃなく POD が、CVS リポジトリ形式で公開されている。
- POD とは
 - 割愛
- おーし、この pod データを PC にダウンロードするぞー！！！！

これでオフライン環境が ...

- よーしこれでオフラインでもドキュメント見ながら心置きなくコーディングできるぞ！！
- と思ったのですが、、、
- `$ perldoc hoge.pod`
- 文字化けの嵐
- orz....

色々 と 試行錯誤

- 頑張っ て色々 と試行錯誤して見たがぐだぐだ な感じになってきた。
- 開発するために perldoc.jp を見ているのに開発するために開発するみたいな感じになってしまった。

そうこうしているうちに

- 一息ついて「モダン Perl の世界へようこそ」と作者の Blog を読んでいるとあるものを発見。
- それが、 `Pod::PerldocJp`

Pod::PerldocJp



[Home](#) · [Authors](#) · [Recent](#) · [News](#) · [Mirrors](#) · [FAQ](#) · [Feedback](#)

in [All](#)

[Kenichi Ishigaki](#) > Pod-PerldocJp

[permlink](#)

Pod-PerldocJp

This Release
Other Releases

Links

CPAN Testers

Rating

License

Special Files

Pod-PerldocJp-0.12 [\[Download\]](#) [\[Browse\]](#) 23 Apr 2010

Pod-PerldocJp-0.11 -- 23 Apr 2010

[\[Discussion Forum \]](#) [\[View/Report Bugs \(0\) \]](#) [\[Dependencies \]](#) [\[Other Tools \]](#)

PASS (27) [\[View Reports \]](#) [\[Perl/Platform Version Matrix \]](#)

☆☆☆☆☆ (0 Reviews) [\[Rate this distribution \]](#)

Perl ([Artistic](#) and [GPL](#))

[Changes](#) [META.yml](#) [README](#)
[MANIFEST](#) [Makefile.PL](#)



Modules

Pod::PerldocJp	perldoc that also checks perldoc.jp	0.12
Pod::PerldocJp::ToText		

Documentation

[perldoc.jp](#)

Demo

- 画面切り替えます

重要なこと

- 一時情報源を探す
 - 偉い人が言っているからではなく
- ということか？
- これだと思ったいた仕様が、実は違う
- つまり自分の認識を正すこと
- これは重要ですよ？

まとめ

- Google で検索する前に perldoc.jp を参照した方がいい。
- Pod-PerldocJp は、便利なのでおすすめします。オフラインのノートパソコンで開発されているならなおさら。
- 最後に perldoc.jp の翻訳してくださっている方ありがとうございます！！！！
- もう一つ Pod-Perldoc.jp の開発者、石垣憲一さんありがとうございます！！！！！！

お礼：感謝

- この会場・懇親会の手配を下さった、なみかわさんありがとうございます。
- また遠方も近くでも参加して下さったかたありがとうございます。

お礼：感謝

- 牧さん、中島さん、lapis25さん、はしもとさん、なみかわさん、発表者の方々ありがとうございます。
- また牧さん東京から登壇者としてお越しくださてありがとうございます。

お礼：感謝

- 最後の私の拙い発表を聞いてくださってありがとうございます。